

市勢発展に尽くされた 3人を表彰

平成23年度
市勢功労者

市は、教育文化や産業振興の各分野で市勢の発展に尽力された3人の皆さんを市勢功労者として表彰します。

表彰式は11月3日に行われます。

教育文化功労



せいご
千葉政吾さん(79)
大東町大原字笠置

平成13年から21年まで一関市・大東大原水かけ祭り保存会長を務め、伝統文化の伝承、発展に多大な貢献をしました。

この間、中学生しめ縄神輿や小学生太鼓山車、中学生太鼓山車を創設。地域の子供たちに祭りへの参加を促進する機会を広げるなど地域文化の振興に努めました。また、20年には節目となる350年祭を成功に導くなど、天下の奇祭「一関市・大東大原水かけ祭り」の名を全国に発信しました。

「火防、厄払いはもちろんのこと、家内安全、無病息災などいろいろな願いが込められる祭りになった」と振り返り、「毎年、地元はもとより、全国から200人以上の参加がある祭り。一番寒い時期の祭りでもあり、事故なく終了できるような心掛けた」と、振り返りました。

教育文化功労



たかお
大畑孝夫さん(74)
関が丘

平成13年4月から現在まで一関合唱連合会会長、21年から現在まで市芸術文化協会会長を務め、芸術文化の向上、発展に多大な貢献をしました。

「いちのせき第九演奏会」では、市民による「いちのせき第九合唱団」の合唱指揮者を務めました。「東日本合唱祭」では現在まで実行委員として同合唱祭の発展と「合唱のまち・一関」の全国への発信、定着に尽力しました。また19年1月に制定された一関市民歌の制定委員会委員長を務め、音楽家としての高い見識と卓越した指導力で、市民歌の制定に寄与しました。

「今回の受賞は、合唱に携わる市民全員で分け合うべきもの。今日までの皆さんの努力が認められた結果と受け止めています」と喜びを語りました。

産業功労



ひとし
懸田等さん(74)
大東町中川字大中斉

平成16年から現在まで、郷土食研究会「やまあい工房」と農事組合法人「京津畑やまあい工房」の代表理事を歴任され、地域づくり、産業振興に多大な貢献をしました。

14年に地区内の高齢者の安否確認を行うことを目的に宅配弁当を提唱。以来、同工房では漬物、昔お菓子、惣菜、宅配弁当の販売を手掛け、今年からは京津畑交流館「山がっこ」(旧京津畑小学校)での食堂も運営しています。郷土食を中心に地域の資源、人材を有効に活用した取り組みは、今後の中山間地域での地域づくり、産業振興のモデルとなるものです。

「京津畑まつり・食の文化祭で地域に伝わる郷土食を展示したことがきっかけ。工房の活動が認められたものであり、携わった皆さんのおかげ」と受賞を喜びました。

話語りが好き
いくつになっても
元気あふれる

金今イヨさんは10月5日、入所する特別養護老人ホーム「寿松苑」で100歳の誕生日を迎えました。

イヨさんは明治44年、川崎村薄衣出身。昭和4年に18歳で卯三郎さんと結婚。4男3女の子宝に恵まれ、孫13人、ひ孫10人、やしやご4人と子孫が続きます。

同日、イヨさんの誕生会が同苑で行われ、施設の入

所者、職員や家族らが祝いました。イヨさんは、明日も明後日も生きられるよう、太陽を拝む。これも一つの生きがい」とマイクを握って感謝しました。

歌が好きで、祭りがあるに参加していたというイヨさん。山歩きも大好きで、キノコや山菜をよく採りに行きました。採った山菜を近所の人に分けて、喜ばれるのがうれしかったと当時を振り返ります。今の楽しみは「話語り」と、元気に話します。



金今イヨさん
川崎町薄衣 100歳

重ねた歳月 百年目の寿 刻んだ年輪

優しい笑顔
ひ孫の帰省が
何よりの楽しみ

鈴木アヤ子さんは10月1日、100回目の誕生日を自宅で迎えました。

アヤ子さんは明治44年、東山町田河津に7人兄弟の次女として生まれました。昭和5年、20歳で春雄さんと結婚。3人の子供と孫3人、ひ孫4人、やしやご1人がいます。

同日は、齋藤昭彦市保健福祉部長が自宅を訪れ、ア

ヤ子さんに記念品が贈られました。生後1カ月半のやしやごも顔を見せ、0歳から100歳の5世代がそろいました。

現在は居間でのおんぴりと過ごすことが多いアヤ子さん。何よりの楽しみは、埼玉県に住むひ孫が帰省し、元気な顔を見ること。一緒に会話を楽しみます。

長生きの秘けつは好き嫌いせず何でも食べること。お酒が好きで、毎日小さなコップで1杯程度のお酒をたしなみます。

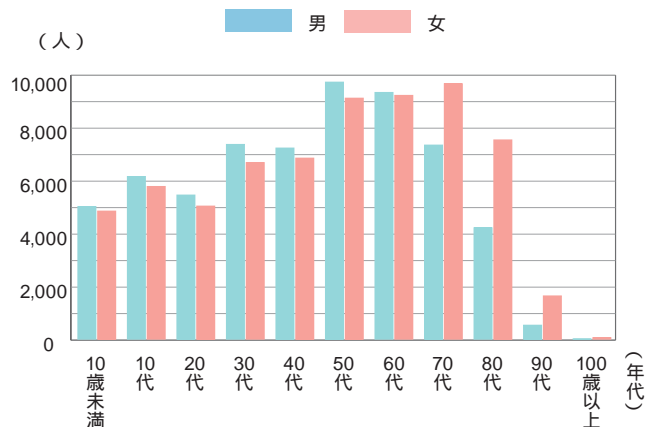
鈴木アヤ子さん

一関市舞川 100歳



Suzuki Ayako

年代別人口表(住民基本台帳23年9月30日現在)



100歳以上が72人 たくさんの長寿は古里の誇り

当市の人口は12万8,571人(9月30日現在)。この内65歳以上が占める割合は29.9%です。高齢化率の分類では超高齢化社会(21%以上)と表されます。年代別人口は左表のとおり。

男性は50代、女性は70代が多いことが見て取れます。その中で100歳以上は72人(男13人、女59人)います。また、市内で本年度、100歳を迎える人は47人。多くの人が一関で長寿を迎えていることは、古里の誇りです。

*参考...日本人の平均寿命は女性86.39年、男性79.64年(22年簡易生命表・厚生労働省)